

町道整備の進捗状況と運行ルートの切替について

1. 町道整備の進捗状況

(1) 町道洞新線

➤ 新設改良区間 (1工区)

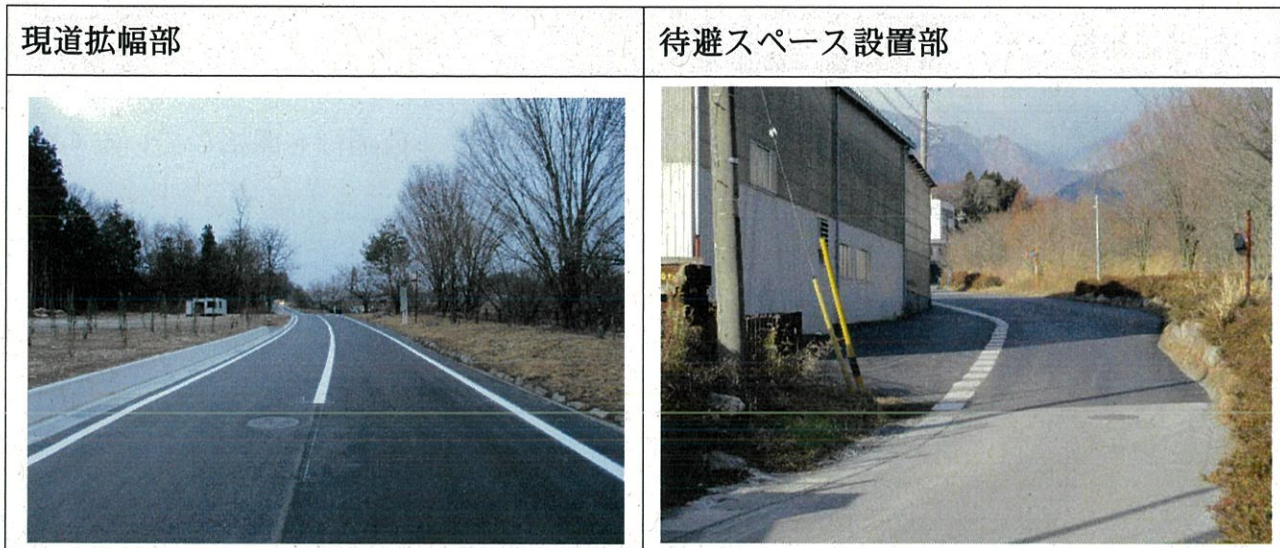
- ・ 12月1日より、JR東海の運搬車両(ダンプ)に限り、仮通行を開始しています
- ・ 仮通行期間中は国道との交差点に誘導員を配置し、国道進入時の安全確保に努めています
- ・ 令和5年1月中旬にアスファルト舗装や白線、ガードレールの施工を予定しており、令和5年2月上旬より供用開始予定です

➤ 現道拡幅区間 (2工区) : 工事終了、供用開始中

新設改良区間 (1工区)	現道拡幅区間 (2工区)
	
	

(2) 町道護岸線

- ・全ての工事が完了し、供用開始しています。



2. 国道 153 号の交通量調査結果

…調査日:令和 2 年 3 月 11 日 (JR 運搬開始前)

- ・ JR 東海が実施した藤森交差点付近の交通量調査結果では、17 時～18 時の交通量が最も多く、高森町方面から 381 台、中川村方面から 426 台の一般車両が通行されている状況でした。
- ・ 次に交通量の多い時間帯は 7 時～8 時となっており、高森町方面から 475 台、中川村方面から 324 台の一般車両が通行されている状況でした。
- ・ 現在、JR 東海の運搬車両が通行する 8 時 30 分～17 時 00 分では、合計 5,128 台の一般車両が通行していました。この時間帯に JR 運搬車両の計画台数 280 台 (伊那・上赤須) も通行していたと仮定すると、JR 運搬車両は全体交通量の約 5% となります。

⇒洞新線及び護岸線から国道へ進入する際の安全対策については、藤森・鶴部交差点の信号制御 (感知式から定周期式への変更) を現在検討しています